

足利の里山巡り 天狗山～両崖山

実施日 2014年9月28日(日)
 天候 晴
 リーダー 一柳 昭
 S L 石原 勝正
 参加者 一柳昭、白石恵美子、石原勝正、齊藤伸二郎、松丸恵美子、瀧澤きよの、白石佐恵、川上忠江、平川清秋 計9名
 費用 浅草駅～足利市駅967円
 足利市駅～浅草駅967円
 合計 1,934円
 タイム 足利市駅(10:20～10:27)登山口(10:57～11:00)観音山(11:12～11:20)須永山(11:25)富士見岩展望台(11:50～11:55)天狗山(12:15～13:00)昼食)両崖山(13:40～14:00)足利織姫神社(15:15～15:20)足利市駅(15:46～15:49)

行道山～両崖山～足利織姫神社のコースはこぶし会で何回か実施しているが今回の天狗山～両崖山のコースは足利市駅からバスやタクシーを使わず周回できるので人気がある。



足利市駅を出発し渡良瀬川にかかる中橋を渡り足利市街地外れの常念寺横の石段を登り福巖寺の観音堂の奥から登山道が始まる。いきなりの急坂を20分ほど登ると最初のピークである観音山に着き、ここで北関東平野の景色を見ながら一休み。

この後は幾つかのアップダウンを経て富士見岩分岐を左に数分行くと富士見岩展望台に着く。



小さな岩場で全員が立てないが交代で北関東平野の景色を楽しむ。元の富士見岩分岐に戻り尾根道を20分ほどで天狗山に着く。



ここに258mの低山だが足利市街と関東平野が見え360度のパノラマをゆっくりと食を済ましたあとの山名の標識の下に天狗山の木札(お守り)を入れてある木箱を見つけたが残念ながら中は空でした。ちなみに昨年の10月に下見に来たときは数枚入っており誰でも貰えました。

両崖山に向かう途中にある天狗岩は手前で左側が巻道、右側は天狗岩と別れているが山の会としては天狗岩コースを選んだ。急降下の岩場だがロープを伝わりながら降りたので危険なことはなかった。

足利城址の標識がある石段を登ると御嶽神社のある主郭へと到着する。ここが足利城の中心だったところだが昔の山城は案外狭いものである。両崖山はこの先にあるが木に囲まれて展望の無いところなのでパスした。



織姫神社への下りは山城の防御のための堀切などがありアップダウンを数回繰り返した。岩肌剥き出しの道は真っ直ぐ歩けず歩きにくい足利市街と関東平野の眺望が良い。

登山口の織姫公園からの階段を下りたところにある足利織姫神社は1300年の歴史と伝統を誇る機業地足利の守護神が奉じられており、産業振興と縁結びの神様として足利市民に広く親しまれている。朱塗りの社殿は緑に映えて景観が美しい。足利織姫神社から足利学校に寄る予定でしたが帰りの時間を考慮してパスしました。足利市駅に到着して電車が直ぐにきたので解散の挨拶もなく飛び乗った。

本日のコースは最大標高差は約200mですが数多くのアップダウンがあり低山ながら適度な歩きと関東平野の展望と足利織姫神社を楽しめました。

(記・一柳 昭)
(写真提供・石原勝正)